

井原 西鶴(いはら さいかく)

資 料

短冊『雲の峰や 山見ぬ国の 拾ひ物 西鶴』

作 者

1642(寛永19)－1693(元禄6). 8. 10

大坂(大阪府)生まれ。

西山宗因に談林派の俳諧を学び、一昼夜で多くの句を詠む
矢数俳諧を行う。「好色一代男」や「武道伝来記」、「日本永代
蔵」等の浮世草子で、写実的な描写を用いた享樂的な小説
を書く。

参考文献

『対訳西鶴全集(全16)』(井原西鶴／著 明治書院 1974
－7 [県立 918. 5/22/1－16])

『西鶴全句集 解釈と鑑賞』(吉江久彌／著 笠間書院 200
8. 2 [県立 911. 31TT/115(22174650)])

『井原西鶴』(谷脇理史／編 新潮社(新潮古典文学アルバ
ム) 1991. 5 [県立 913. 52Z/107(20314407)])

